

# BCP策定で防災・減災を目指す — 大古精機株式会社 —

## 80年の歴史を誇るゲージ・治工具・精密測定具の 専門メーカー

大古精機株式会社（代表取締役社長：大古秀子）は、昭和10年に創業、爾来80年に亘り各種ゲージ/治具/精密部品のパイオニアとして、日本のものづくり企業を支えてきた。

当社は、長年培ってきた伝統の資産である精密加工技術のノウハウを基盤に多品種少量生産にも迅速に対応し、顧客満足志向の「ミクロの目を通してオリジン（源）から」をモットーに時代のニーズに即した高精度・最高品質の製品供給を使命としている。

自動車や家電等日本の代表的産業分野を支える原点は製品精度の品質保証、信頼性を保証する「ゲージ」が必要不可欠であり、その製品供給を通してのものづくり日本の一翼を担っていると語る。

また、当社は平成28年度には定年後の継続雇用制度や若手社員の国家資格取得等による人材育成、技術向上を積極的に推進、さらに従業員の健康維持、増進を図る健康経営への取り組みでは「健康経営優良法人2017」に認定されている。この他、地域社会貢献活動にも積極的に取り組み、栃木県の「とちぎ産業活力大賞」ものづくり部門の優秀賞を受賞している。



栃木本社工場



東京営業所

## 多彩な製品群—ゲージ・精密部品・ 治具類

当社の製品は大別するとゲージ・精密部品・治具類に分類されるが、厳格な品質基準遵守により同社は経済産業省より昭和42年以来ねじゲージ類でのJIS 1級工場に認定されており、同社製品の特に自動車や精密品業界からの品質評価は高い。

## 品質第一のこだわりを忘れず！

当社の品質へのこだわりはその計測レーザビリティ体系に現れている。ミットヨ、東京精密等国内の代表的な精密測定機器はもとより世界的に知られたカールツァイス製万能測長機等による一次、二次にわたる社内品質検査は1ミクロンレベルの精度を誇り、他社の追随を許さない。

また製造工程においても鋼材の焼入れを含めすべて自社での設備で製作している。



コレット



ねじ栓ゲージ



エアーマイクロ  
ジェット



マスターゲージ



測定検査治具



測定検査治具

## BCP策定への取り組んだ理由

東日本大震災で栃木の本社工場は震度6弱の震災にみまわれ、主力の機械設備に大きな損傷が発生した。これは当社以上に長年取引頂いている大切な顧客に多大なる損害を与えることになることが懸念され、社員一同がその危機感を共有したことで、社員は自宅の被災も顧みず、工場復旧に尽力したこと、また、出入りの関係業者の協力も得て、わずか1週間で復旧しことなきを得た。このことで、防災・減災への取り組みの重要性を痛感した。この教訓が根強い中、さらに背中を押したのが昨年の熊本地震であり、もはや当社だけの問題でなく、取引先への供給面での信頼・安心の提供はメーカーとしての必須と考え、自らがBCPを策定していないのは問題として、栃木本社工場とともども、BCP策定を決定した。



大古精機株式会社  
代表取締役社長  
大古 秀子氏

## 策定にあたり特に注力した点

- 1 人材こそ当社の根幹であり、この連絡体制を構築すべく、個人情報への厳格管理を図りつつ、広く家族範囲までの連絡網を構築した。
- 2 メーカーとして製造設備の早期復旧は対外的には最大の責務であり、機械設備の配置体制とその復旧体制の構築（協力工場連絡網、機械設備修理業者リスト等含む）
- 3 本社工場と東京営業所の連絡網体制と管理データ等の統一化と情報共有化の構築。
- 4 継続は力なり。策定したBCP文書の更新体制を決算処理と併行して行うことをルール化した。

## BCP策定の感想・効果

当社は本社工場（栃木県さくら市）と東京営業所（板橋区）の二事業所体制で事業を展開しているが、業務遂行の面では処理基準の統一化の課題を抱えていた。今回のBCP策定により、統一管理体制の構築、緊急時関係各方面への連絡体制の本社、営業所の一元管理と具体的な連絡体制の構築ができたことは大きなメリットといえる。

さらに、非常時物資の保管整備の再構築、資産管理体制の見直しと再構築等従来やや疎かになっていた管理体制もBCP策定の過程において、リセットし、新たな目で見直すことができた。

今後は、BCP策定からそれを社内に如何に定着させるかBCMへの取り組みが課題となる。



BCP文書ファイルと災害時備蓄品（東京営業所分）

| 事業者情報            |   |
|------------------|---|
| 事業者名             | 大古精機株式会社  |
| 本社所在地<br>（東京営業所） | 栃木県さくら市氏家1176<br>板橋区小豆沢4-14-38<br>(Tel 03-3966-7275)                          |
| 設立               | 昭和22（1947）年10月  |
| 資本金              | 1,200万円   |
| 従業員数             | 60名   |
| 代表者              | 大古 秀子   |
| Tel              | 028-682-3161  |
| URL              | <a href="http://www.precision-ooko.co.jp">http://www.precision-ooko.co.jp</a> |